

平成 18 年 11 月 1 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 タ カ ラ ト ミ ー

代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 富 山 幹 太 郎

(コード番号 7867 東証第 1 部)

問い合わせ先 常務取締役管理統括本部長 三浦 俊樹

T E L 03-5654-1280

平成 19 年 3 月期中間期（連結・単独）業績予想の修正
ならびに特別損失の発生に関するお知らせ

平成 18 年 5 月 25 日に公表いたしました平成 19 年 3 月期（平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日）の中間期業績予想につきまして、下記のとおり修正いたします。

また、下記のとおり特別損失が発生いたしますので、併せてお知らせいたします。

記

1. 平成 19 年 3 月期連結中間期業績予想数値の修正

（期間 平成 18 年 4 月 1 日～平成 18 年 9 月 30 日）

（単位：百万円、％）

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想（A）	73,000	800	500
今回修正予想（B）	82,000	1,750	650
増減額（B－A）	9,000	950	150
増減率（％）	12.3%	118.8%	30.0%
※（ご参考） 前中間期実績(平成 18 年 3 月期)	89,926	△843	△1,456

※ 前中間期業績は合併前の株式会社トミー・株式会社タカラの連結数値単純合計です。

2. 平成 19 年 3 月期単独中間期業績予想数値の修正

（期間 平成 18 年 4 月 1 日～平成 18 年 9 月 30 日）

（単位：百万円、％）

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想（A）	33,000	300	200
今回修正予想（B）	31,600	650	390
増減額（B－A）	△1,400	350	190
増減率（％）	△4.2%	116.7%	95.0%
※（ご参考） 前中間期実績(平成 18 年 3 月期)	39,277	206	△1,236

※ 前中間期業績は合併前の株式会社トミー・株式会社タカラの単独数値単純合計です。

3. 修正の理由（連結・単独）

平成 19 年 3 月期中間期につきましては、海外事業、とりわけ米国ならびに欧州での玩具事業が順調に業績を伸ばしたほか、国内販売子会社トイズユニオン株式会社が「ニンテンドーDS」関連商品の取扱い増加により大幅増収増益となったこと等により、連結業績は当初計画比増収となり、利益面でも特別損失の発生をカバーし当初予想を上回る見込みです。

また、当社単独につきましては、定番商品群や「エアロソアラ」「ワンタメ」「Qステア」等の戦略商品が好調に推移する一方、ボーイズ・ガールズキャラクター商品等が計画に届かず売上面では減収となりますが、マネジメントの強化ならびに統合シナジーによる経費削減等により利益面では増益となる見込みです。

これらの結果、平成 19 年 3 月期中間期の業績予想を前頁の表に記載のとおり修正いたします。

4. 特別損失の発生とその見込み額（連結・単独）

特別損失として連結で 14 億円、単独で 2 億円を計上する予定であります。

その主な内容は以下のとおりです。

- ① 当社が保有する株式会社アトラス（以下「アトラス」）株式につき、株式会社インデックス・ホールディングスが実施する公開買付けに応募し、保有全株式の譲渡が成立した場合に発生する関係会社投資損失 420 百万円。（連結）
- ② アトラスが当中間期に計上する関係会社株式評価損 470 百万円を含む特別損失 700 百万円。（連結）
- ③ アトラスの持分法適用会社の当社直接保有分株式評価損 150 百万円。（連結、単独）
- ④ その他固定資産除却損など、連結で 130 百万円、単独で 50 百万円。

5. 通期業績予想について

通期業績予想につきましては、下期においてアトラスが連結子会社から外れること等による減収・減益要因はありますが、上期業績が計画を上回る見込みであること、年末年始商戦動向が不透明であること等から、現時点では連結・単独とも当初予想を変更しておりません。

【業績等の予想に関する注意事項】

この資料に記載されております業績等の予想数字につきましては、現時点で得られた情報に基づいて算定しており、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以上